

授業のビデオが見られない場合の対応

0) 正常な状態

manaba を利用しているそのブラウザで、あらかじめ、<https://www.office.com> に sXXXXXXX@u.tsukuba.ac.jp (XXXXXXX は学籍番号の一部) でサインインしている場合は、図 1 のように埋め込み動画のサムネイルが表示され、再生ボタンをクリックすることで動画が再生されます。



図 1

1) 「このコンテンツを表示するにはサインイン」

図 2 のように「このコンテンツを表示するには、サインイン」のようなメッセージが表示される場合、マイクロソフトアカウントのサインアップ (ユーザ登録) ができていないか、それができていてもサインイン (ログイン) していない状態になっています。

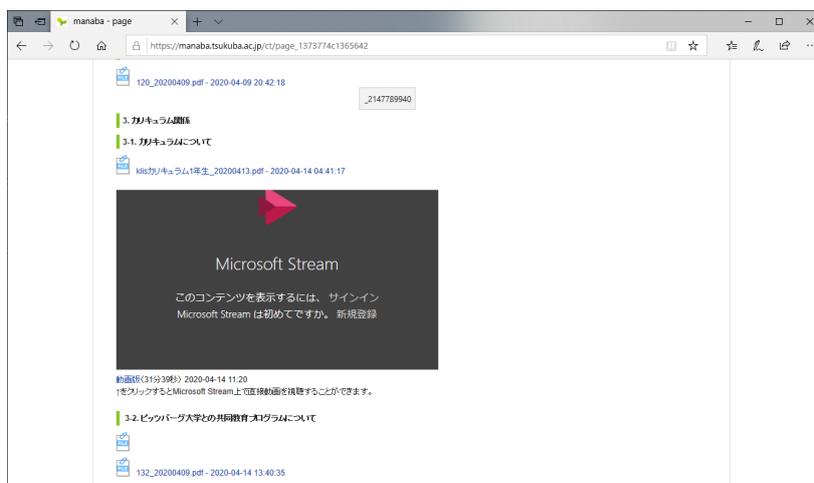


図 2

サインアップの方法は以下の説明をご覧ください。

<https://docs.google.com/presentation/d/1kgJujRdoWJ-gG7maxjJ0Iqm2krjbVaiXaevBeB6JjB4/edit?usp=sharing> (工学システム学類による学生向け説明スライド)

サインアップ済みの場合は「サインイン」をクリックして、「sXXXXXXXX@u.tsukuba.ac.jp」のような自分のアカウントとサインアップの時に設定したパスワードを入力してください。なお、このパスワードは統一認証と連携していません。同じパスワードを使わない様に注意してください。

2) 「アクセスする権限がありません」

図 3 のように埋め込み動画部分に「認証されたユーザは、このリソースにアクセスする権限がありません」と表示されたり、Stream へのリンクをたどると「このビデオを視聴する権限がないようです」(図 4) と表示されたりするのは、Stream 上でアクセス制限がかけられ、自分はアクセスを許可されていないからです。Stream のアクセス制限はグループメンバーにアクセスを許可する形でかけますが、グループへの登録は教員が手動で行っています。履修登録直後は、グループへの登録作業が間に合っていないか、登録してもシステムへの反映に時間がかかっている可能性があります。

教員からグループ参加のための URL が示されている場合は、その URL からグループ参加を申請してください。教員が承認しないとグループには登録されないの、少し時間がかかります。そのような指示が無い場合は、教員が履修者名簿をもとに手動で登録を行っているの、教員に動画を参照できない旨、連絡してください。



図 3



図 4

3) 「動画が見つかりません」

図 5 のように埋め込み動画部分に「動画が見つかりませんでした」と表示されたり、図 6 のようにリングカーソルが延々と表示され何もできなかつたりする場合は、別のマイクロソフトアカウントでサインアップしていることが疑われます。Stream へのリンクの場合は Stream の画面で「そのビデオが見つかりませんでした」と表示されます (図 7)。

同じブラウザで Office365 メール (@s の Web メール) の読み書き (= @s のマイクロソフトアカウントのサインイン) と授業のビデオの視聴 (@u のマイクロソフトアカウントのサインイン) は同時にはできません。manaba にアクセスする前に、@s のアカウントのサインアウトを実行してください。本来、アカウントを切り替えれば問題は起きないはずですが、切り替えでは期待通りに動作しない場合があります。問題が解決しない時は、マイクロソフトアカウントのサインアウトを実行、ブラウザを一度完全に終了して、再度、起動してください。埋め込み動画の場合、それでも解決しないことがあります。対策は次節。

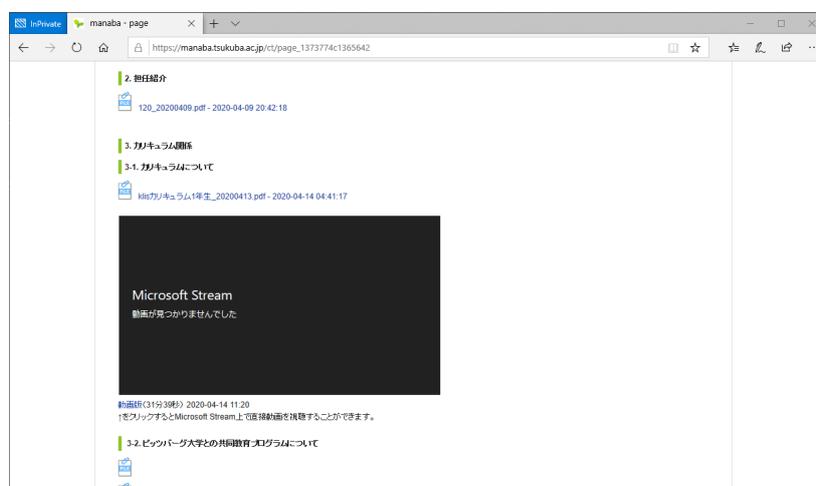


図 5

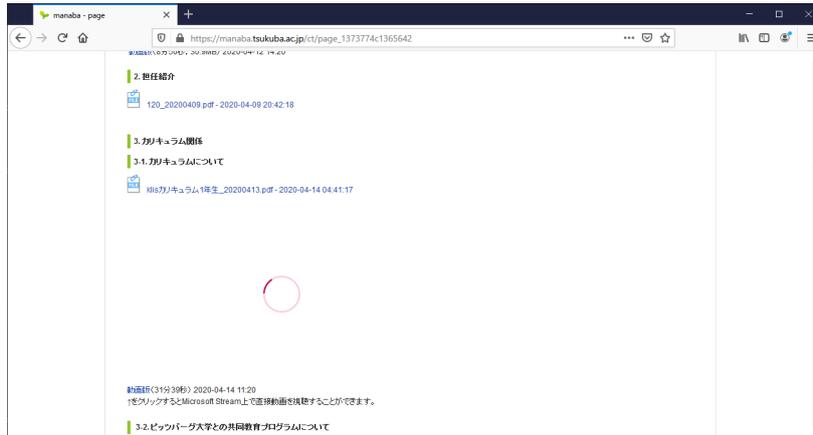


図 6



図 7

上記のようなトラブルを避けるため、Office365 メールを使う (@s のマイクロソフトアカウントでサインインする) ブラウザと manaba を使う (@u のマイクロソフトアカウントでサインインをする) ブラウザは、それぞれ別にしておくことをお勧めします。例えば Office365 メールは Microsoft Edge で、manaba は Chrome で使うような方法です。

4) 埋め込み動画がどうしても再生できない場合

Office365 で sXXXXXXX@u.tsukuba.ac.jp でサインインしているのに、埋め込み動画に「動画が見つかりませんでした」と表示されたり、リングカーソルが延々と表示されたりする場合は、ブラウザの Cookie を削除してください。ブラウザの InPrivate (Edge) / シークレットウィンドウ (Chrome) を使うと問題が解決する場合、この対策が有効です。

Microsoft Edge の場合

1. ブラウザの全てのタブ、全てのウィンドウを閉じ、もう一度起動する

2. ブラウザウィンドウの右上隅「…」ボタンをクリック，下から2つめの「設定」をクリック

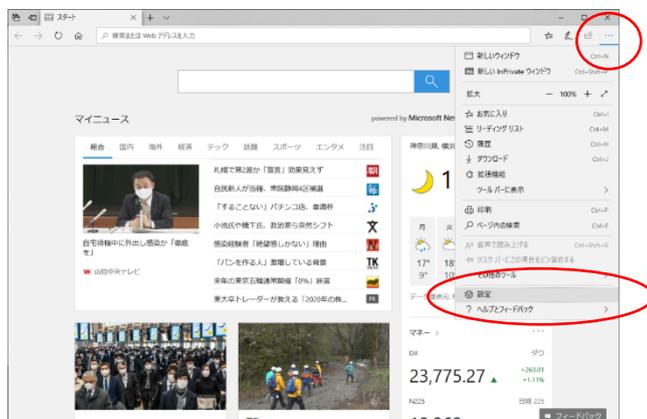


図 8

3. 上から2つめの「プライバシーとセキュリティ」をクリック，「閲覧データのクリア」の「クリアするデータの選択」をクリック

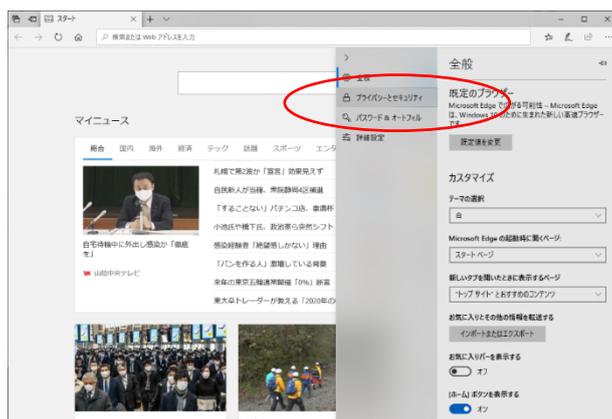


図 9

4. 色々な項目が選択 (チェック) されているかもしれませんが，「Cookie と保存済みの Web サイトデータ」だけ選択した状態にして「クリア」をクリック



図 10

教員に向けたメモ

1. Manaba のコースコンテンツに Stream の「埋め込み動画」を置く場合、併せて Stream への直のリンク URL も掲載するようにしてください。受講者側で複数のマイクロソフトアカウントを同じブラウザで使い分けている場合、正常にサインインしたにもかかわらず、埋め込みが 3) の状態になる場合があることを、この文書作成中に何度も経験しました。この状況になると、InPrivate/シークレットウィンドウでアクセスするか、4) のように Cookie を削除しないと問題が解決しません（いまのところ、これ以外の回避方法が見つかっていません）。この状況を考えると、manaba での埋め込みは使わない方が良いかもしれません。
2. グループでアクセス制限をかける場合でも、少なくとも初回授業についてはアクセス制限しないことをお勧めします。本学においては履修申請期間中（A モジュールは授業開始日から 2 週間、B/C モジュールは授業開始日から 1 週間、正確には TWINS の「お知らせ」参照）の履修取り消しや追加が認められており、特に初回前後には受講者の「出入り」が多くなります。履修希望者の一部が受講できないままでは授業になりませんが、都度対応は大変です。また、Teams や Office365 のグループを用いたグループ登録では、作業してから実際に反映されるまで数時間あるいは 24 時間以上かかることもあることが報告されており、都度作業自体が現実的ではないようです。なお、即時のグループ登録が必要なら、Stream の画面からマイコンテンツ>グループ>（当該グループの選択）>メンバーシップで一人ずつ直接登録できます。